

未承認新規医薬品等評価部で承認された治療法に関する 情報公開文書

当院の未承認新規医薬品等評価部において、下記の治療法が承認されました。患者さんに事前に説明文書で同意を取得することが原則ですが、この治療は緊急時等で同意取得前に治療を開始する可能性があるため、病院ホームページで内容を公開することによって、患者さんご本人またはご家族から個別に同意をいただく代わりとして実施します。

この治療を希望されない場合でも、今後の診療で不利益を受けることはありません。

ご不明な点や、治療を望まれない場合は、下記の問い合わせ先までご連絡ください。

実施内容	重症系病棟（ICU・HCU）における非挿管患者への鎮静を目的としたデクスメトミジンの使用
実施責任者	横浜市立大学附属病院 集中治療部 高木俊介
対象患者	集中治療室（ICU）や高度治療室（HCU）などに入院中の患者さんのうち、興奮や不穏が強い場合、治療や処置のために安静を保つ必要がある場合などに、鎮静（気持ちを落ち着かせること）が必要と判断された、人工呼吸器の管を入れていない成人・小児の患者さん
承認日	2026 年 8 月 24 日
概要	デクスメトミジンは、集中治療中の患者さんの鎮静や、手術・処置のときに気持ちを落ち着かせるために使われるお薬です。ただし、集中治療室などで人工呼吸器の管を入れていない患者さんに広く使うことは、国が正式に認めている使い方とは異なる場合があります。そのため当院では、この使い方が必要と考えられる場合に限り、呼吸や血圧、脈拍、意識の状態を十分に確認しながら、慎重に使用します。使用中は、血圧の変化、脈が遅くなること、呼吸が弱くなることなどに注意して管理します。 また、通常薬剤を適正に使用したにもかかわらず重大な健康被害が生じた場合には医薬品副作用被害救済制度による救済給付がなされますが、この治療で使用了薬剤はこの制度の対象外となる可能性があります。
問い合わせ先	〒236-0004 横浜市金沢区福浦 3-9 横浜市立大学附属病院 集中治療部 高木俊介 電話番号：045-787-2800（代表）

※なお、実施者/主治医と連絡が取れないときは、横浜市立大学附属病院 未承認新規医薬品等評価部（医療安全管理部）までお問い合わせください。